

私たちのプロフィール



私たち特定非営利活動法人東京YWCA
ヒューマンサービスサポートセンターは、
公益財団法人日本YWCA準加盟団体です。

東京YWCAヒューマンサービスサポートセンターは、
福祉の担い手養成の草分けである東京YWCA専門学校
福祉科の閉校を機に2011年4月に設立されました。

東京YWCA専門学校福祉科は、1969年、社会福祉主事養
成校機関として認可され、その後、介護福祉養成校、社会
福祉養成校として、多くの卒業生を社会福祉の現場に送
り出してきました。現在それらの卒業生の多くは、社会福
祉の担い手として活躍しています。

私たちは、卒業生をはじめ現在福祉や介護をになっ
ている方々が、厳しい環境にありながらも、自らの志を持って、
よき実践をなしている現状に対し、より専門的な知識、技
術及びその指導力を仕事の中で生かせるように支援する
活動をしようと考えました。

これまで私たちが福祉・介護の担い手を育てるにあっ
て大切にしてきた、「人権を尊重し、人とのかかわるための
人材を育てる」教育、「人とのかかわりの中で自己を育て
る」教育、また、教育実践としての、個別・グループスー
パービジョンを取り入れた研修が、自己成長につながり、現
在の福祉、介護現場の力となると確信しております。

YWCA

Young Women's Christian Association

キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参加を勧め、
人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際NGOです。
1855年英国で始まり、今では日本を含む120あまりの国と地域で、約2500万人の女性たちが活動しています。

お願い

当法人の運営は皆様からの会費とご寄付および事業の収益により進めています。
この活動に賛同し支援をしてくださる個人および団体の皆様を広く募集しています。

会費・寄付

正会員	個人	3,000円/年
	団体	20,000円/年
賛助会員	一口	10,000円/年
寄付	任意の金額	

会員特典

- 「会報」の送付 年2回
- 会員の自主活動への支援
- 団体会員の研修費用の割引

私たちの理念

対人援助の仕事にかかわる人たちの成長を支援
し、福祉・介護の仕事のゆたかさを広め、利用者への
より質の高い支援の実践が広がることを目指します。

これからの時代の福祉を支える私たちの使命は

1. 対人援助職としての見方・考え方でできる人を育てます
2. 気づき・考え・実行できる人を育てます
3. 個人の力を発揮し、チーム力を活かせる人を育てます
4. 実践の根拠を明らかにして確信を持って対応できる人を育てます
5. 利用者の最善を願い実行できる人を育てます



- JR御茶の水・千代田線 新御茶ノ水駅 B1 出口より徒歩3分
- 丸の内線 御茶ノ水駅より徒歩5分
- 半蔵門線・三田線・新宿線 神保町駅 A5 出口より徒歩8分
- 新宿線 小川町駅 B5 出口より徒歩7分



特定非営利活動法人

東京YWCA ヒューマンサービス サポートセンター

ご案内

福祉・介護の仕事のゆたかさを 広める活動を推進

法人・事業所とともに人材育成を目指す
研修プログラムの提案と研修の実施



見守り

支え

伝えあう

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8-11 東京YWCA会館
Tel: 03-6273-7134 Fax: 03-6273-7156 Email: info@ywca-hssc.org

<https://ywca-hssc.org/>

一方的な講義に終わらない双方向コミュニケーション

- ✓ 人権尊重に基づく援助者を育成します。✓ 研修での気づきや学びを実践に活かす力を育てます。
- ✓ グループディスカッション形式を活用しチーム力を高めます。
- ✓ 振り返りシートなど独自のシステムでアクティブラーニングを促進します。

講師派遣研修

法人・事業所の皆様へ

オーダーメイド研修



法人  事業所と
ともに

福祉専門職の育成を目指す研修

一人ひとりが自らの役割を自覚し、能力を活かし
仕事に取りくめるようサポート

法人理念に基づいた実践が
できる人材育成

利用者の生活の質の向上を目指し、
創意工夫できる人材として成長

-  コーディネーターが研修計画から実施にいたるまでサポートいたします
-  講師を派遣し研修いたします

階層別研修

法人の理念の実現を目指して

施設長・園長 研修

課長・主任 研修

課題の共有

課題の共有を図り
解決への取り組みを
進めます

新人職員 研修

中堅職員 研修

自己理解・他者理解を深め
専門職に必要な態度・知識・技術を養う

組織力の向上

階層別研修例

施設長 園長

- 施設長の資質向上とマネジメント
- スーパービジョン
- チームビルディング

主任・課長

- スーパービジョン
- 福祉援助技術II
- マネジメントの基礎

中堅職員

- チームケアとリーダーシップ
- リスクマネジメント
- 個別支援計画II
- 福祉援助技術I
- 保育計画

2~3年目職員

- チームの役割とメンバーシップII
- 生活支援技術II
- 観察・記録・報告 個別支援計画I
- コミュニケーション

新人職員

- 仕事の基本・職業倫理
- チームの役割とメンバーシップI
- 生活支援技術I
- コミュニケーション
- 虐待防止

テーマ別研修

より深く職場の課題解決のため内容を掘り下げて学びます。

例えば・・・

- マネジメント・人材育成
- コミュニケーション技術
- 自立支援・尊厳を守る生活支援技術
- 認知症の理解と介護
- インクルーシブ保育
- 子どもの人権とリスクマネジメント
- チームワークとリーダーシップ
- 看取りケア・感染予防の取り組み
- リスクマネジメント・虐待防止
- 接遇・マナー

OFF-JTによるSDS（自己啓発システム）を活かした研修

子どもたちの保育にたずさわっている皆様へ

子どもの育ちを親たちと共に喜びあえる職場づくりを応援します

最近こんな声を聞くことはありませんか

保育観の違いから生じる
孤立感

自分の力を
どのように
のばしたらよいか

クラス運営の
難しさ

退職する
職員が
ふえている

保護者対応に
苦勞する

配慮の必要な
子どもに
どう関わるか

様々な課題に向き合い、研修を通して、保育の知識や
技術を学び、少子化時代の子育てリーダーになりましょう

講座・講習

2024年度 東京都保育士等キャリアアップ研修

(令和6年度)

研修会場	研修分野	日程（集合研修）	講師
御茶ノ水会場 東京 YWCA 会館	乳児保育	2025年 1/20、1/25、1/27	榊原 久子氏 鎌倉女子大学 児童学科 准教授
	幼児教育	9/13、9/27、9/28 11/18、11/19、11/30	小山 玲子氏 秋草学園短期大学 准教授
	障害児保育	6/6、6/7、6/15 10/3、10/4、10/11 11/21、11/22、11/29	浜谷 直人氏 東京都立大学 名誉教授 芦澤 清音氏 帝京大学 教育学部教授
	食育・アレルギー対応	6/21、6/28、6/29 9/5、9/9、9/10 2025年 2/6、2/18、2/19	佐藤 智英氏 女子栄養大学短期大学部 臨床栄養学 教授 行山 真知子氏 NPO 法人地域ケアさぼーと研究所 東久留米市おひさま保育室 管理栄養士・相談支援専門員
	保護者支援・子育て支援	8/26、8/27、9/7 11/8、11/14、11/16 2025年 2/5、2/13、2/15	榊原 久子氏 鎌倉女子大学 児童学科 准教授
	マネジメント	2025年 1/22、1/30、1/31	田島 誠一氏 元日本福祉大学福祉経営学部 招聘教授

府中会場 府中市市民活動センタープラッツ	幼児教育	9/3、10/1、11/5	小山 玲子氏 秋草学園短期大学 准教授
-------------------------	------	---------------	---------------------

伊豆大島会場 北ノ山保育園 東京都大島町	食育・アレルギー対応	11/16、11/17	堤 ちはる氏 相模女子大学栄養学部健康栄養学科 特任教授 植松 明美氏 北ノ山保育園 看護師
-------------------------	------------	-------------	---